

第2回理事会議事録

令和5年7月25日（火）午後7時00分、東京都港区赤坂一丁目2番2号に所在する日本財団ビル4階及びオンラインにおいて、理事会を開催した。本理事会はWeb会議システムを利用して開催されたため、出席者の映像と音声が即時に他の出席者に伝わり、出席者が一堂に会するのと同等に適時的確な意見表明が互いにできる状況であることを確認した。そして、議長は、次のとおり定足数にたる理事の出席があつたので、本理事会は適法に成立した旨を告げた。

理 事 総 数	14名
本日の出席理事数	11名
監 事 総 数	2名
本日の出席監事数	0名

出席者理事・氏名：坂井一也、藤岡明美、富岡成一、白石三重子、時耕佐知子、大野洋平、小黒修、山本道雄、伊藤博之、石堂典秀、宮林浩

第1号議案 コンプライアンス委員会 調査中案件についての調査報告

高松氏、中川氏より、調査報告および答申書の説明がなされた。調査委員会による調査の結果、審査対象者について倫理規程違反には該当しないとされた。他方、声を上げた者に不利益が及ぼぬよう相談者の保護を第一に考え、再発防止策として、相談窓口の検討を行う方向で一致した。

第2号議案 第2回ダブルス交流大会および 第15回全日本パラ卓球選手権大会について

国内大会委員会委員長伊藤氏よりダブルス交流大会の気浅い内容について説明があった。今大会より、交流大会ということもあり、健常者の参加を追加することとした。全日本パラ卓球選手権大会の実施内容の変更について、説明があった。進行の遅れの改善を図るため、ダブルスの出場資格の変更について承認を求めた。実施内容等の質疑応答の後、議長がこれらの承認を求めたところ、別段の異議なく、これを承認した。議長は、可決された旨を宣した。

その他

事務局連絡として、アジアパラ杭州大会 2020 推薦選手一覧の報告とジャパンパラオーピン 2023 の進捗状況について報告を行った。

令和 5 年 7 月 31 日

一般社団法人日本肢体不自由者卓球協会 第 2 回理事会

代表理事

坂 井

一 也

